

『言語文化』実践 ルーブリック評価例

単元 第1章 古文への扉
 実践 「構成」を意識して作品への理解を深めよう

1. 学習指導の目標

思考力・判断力・表現力等	B読むこと	(ア)文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。
--------------	-------	--

パフォーマンス課題

「大江山」を題材にした左の四コマ漫画のふきだしに、場面に即したせりふを現代語で書き込んでみよう。原文では長い説明の部分を、短くまとめよう。

2. ルーブリック表

評価の観点	
評価のレベル	
A 十分満足できる	1コマ目と4コマ目に該当する場面を的確に捉え、内容を踏まえて適切なせりふを書き込むことができている。
B 満足できる	1コマ目と4コマ目に該当する場面を捉え、内容を踏まえて適切なせりふを書き込むことができている。
C 努力を要する	1コマ目と4コマ目に該当する場面を捉えることができず、内容を踏まえてせりふを書き込むことができていない。

【評価基準の考え方】

内容や構成、展開などを的確に捉え、内容を踏まえて適切に現代語に直せることを重視した。